

マスクミ各位

令和6年11月15日（金）

沖縄県保健医療介護部感染症対策課 感染症予防班

担当：加藤、仁平

電話：098-866-2013

インフルエンザの流行状況について ～インフルエンザ注意報解除～

1 概要

感染症発生動向調査による本県のインフルエンザ定点からの報告数が、2024年第45週（11月4～10日）に定点当たり7.38人（定点医療機関56カ所、報告数413人）となり、インフルエンザ注意報の終息基準値である10人を下回りましたので、インフルエンザ注意報を解除します。

県全体での注意報は解除となりますが、保健所別でみると、宮古保健所、八重山保健所管内では定点当たり10人を超えておりますので注意が必要です。

マスクミの皆様には「手洗い」「マスク着用」等の基本的な感染予防策の県民への周知について、引き続きご協力いただきますようお願いいたします。

2 インフルエンザの流行状況

感染症発生動向調査では、県内のインフルエンザ56定点医療機関（小児科定点:32、内科定点:24）の協力を得て、患者情報を週単位で収集し、全国約5,000カ所の定点情報と併せて分析し、県民及び医療機関に情報を提供しています。

本県では、2024年第31週（7月29日～8月4日）にインフルエンザ注意報を発令した後、2024年第41週（10月7～13日）の定点当たり19.13人をピークに以後患者報告数は減少しておりました。

第45週に報告されたインフルエンザウイルスの型別割合は、A型が84.7%、B型が0%、不明が15.3%となっています。年齢別では、1～4歳が95人（23.0%）と最も多く、次いで5～9歳90人（21.8%）、10～14歳58人（14.0%）の順となっています。

第45週における保健所別の定点当たり患者報告数は、宮古保健所が12.50人で最も多く、次いで八重山保健所10.00人、中部保健所7.94人、那覇市保健所7.75人、南部保健所6.64人、北部保健所0.80人の順となっています。

第45週の11月5～8日の4日間において、2施設で学級閉鎖等の措置が実施されています。地域別では、南部1施設、那覇市1施設となっています。

表 1 : 県内及び全国の定点当たりの患者報告数 (直近の 7 週間)

	週	39 週 9/23~9/29	40 週 9/30~10/6	41 週 10/7~10/13	42 週 10/14~10/20	43 週 10/21~10/27	44 週 10/28~11/3	45 週 11/4~11/10
県	患者数	986	1,025	1,071	626	622	596	413
	定点当	17.61	18.30	19.13	11.18	11.11	10.64	7.38
	流行 レベル	注意報	注意報	注意報	注意報	注意報	注意報	注意報終息
保健所	北部	10.80	12.20	18.60	5.80	4.80	3.00	0.80
	中部	12.67	19.28	19.28	9.94	10.78	13.94	7.94
	南部	26.21	22.50	20.00	15.21	13.07	10.21	6.64
	宮古	12.00	22.50	30.00	10.00	19.75	10.75	12.50
	八重山	19.67	8.00	8.00	4.00	4.33	9.00	10.00
	那覇市	19.17	15.67	17.25	12.75	10.75	9.75	7.75
全国	患者数	3,124	3,832	4,391	3,596	4,298	5,127	集計中
	定点当	0.63	0.77	0.89	0.73	0.87	1.04	集計中

[参考] 感染症発生動向調査システム上の警報・注意報の発令基準値

- 流行注意報 : 定点当たり 10 人以上
- 流行警報 : 定点当たり 30 人以上
- 警報終息 : 定点当たり 10 人未満

表 2 : 県内の型別患者報告数 (直近の 7 週間)

週	39 週 9/23~9/29	40 週 9/30~10/6	41 週 10/7~10/13	42 週 10/14~10/20	43 週 10/21~10/27	44 週 10/28~11/3	45 週 11/4~11/10
A 型	866	933	970	530	552	531	350
B 型	1	4	6	2	1	0	0
不明	119	88	95	94	69	65	63

表 3 : 県内の休校、学年・学級閉鎖の状況 (11/5~11/8【第 45 週の火曜日~金曜日】)

	措置別施設数				地域別内訳					
	休校	学年閉鎖	学級閉鎖	計	北部	中部	南部	宮古	八重山	那覇市
幼稚園										
小学校		1		1						1
中学校			1	1			1			
高等学校										
計		1	1	2			1			1

表 4 : 県内の年齢階級別報告数 (第 45 週)

年齢群	0 歳	1~4 歳	5~9 歳	10~14 歳	15~19 歳	20~29 歳	30~39 歳	40~49 歳	50~59 歳	60 歳以上	合計
患者数	7	95	90	58	24	18	25	30	22	44	413
(%)	(1.7)	(23.0)	(21.8)	(14.0)	(5.8)	(4.4)	(6.1)	(7.3)	(5.3)	(10.7)	(100)

3 県民の皆様へのお願い

○インフルエンザの感染予防策

- ① 食事の前や帰宅後には、必ず「手洗い」をしましょう。
- ② バランスよく栄養を摂取し、十分な睡眠をとりましょう。
- ③ 「マスク」を着用しましょう。
- ④ 3密を避けましょう。
 - ・換気の悪い密閉空間、人が集まる密集場所、間近で会話する密接場面
- ⑤ 室内の換気に気をつけ適切な湿度を保ちましょう。
- ⑥ 今後の流行に備えてインフルエンザの「予防接種」をご検討ください。

○インフルエンザに罹ってしまったら

- ① かかりつけ医にまず相談、受診しましょう（救急医療をつぶさない）。
- ② 感染を広げないために、会社や学校を休み、安静にしましょう。
- ③ 「マスク」を着用し、咳やくしゃみをする時は「咳エチケット」を守りましょう。
- ④ 学校保健安全法では、「発症した後 5 日を経過し、かつ、解熱した後 2 日（幼児にあっては、3 日）を経過するまで」出席停止期間となります。

○企業等の皆様へ

インフルエンザの陰性を証明することが一般的に困難であることや、医療機関に過剰な負担をかける可能性があることから、職場が従業員に対して、治癒証明書や陰性証明書の提出を求めないで下さい。

4 参考

沖縄県感染症情報センター「インフルエンザ関連情報」

<https://www.pref.okinawa.jp/iryokenko/shippeikansensho/1005861/1006385/1006388.html>

沖縄県感染症対策課「季節性インフルエンザ・季節性インフルエンザワクチン」

<https://www.pref.okinawa.jp/iryokenko/shippeikansensho/1005861/1006385/1006389.html>

厚生労働省「インフルエンザ（総合ページ）」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoku/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuenza/index.html

国立感染症研究所 感染症疫学センター（インフルエンザ関連情報）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>